

わたしたちのまち 栗東市の風景をご紹介します。

栗東市は、そのうち南半分は、緑豊かな山地であり、市北部は平坦地となっており、美しい自然と景観に恵まれたまちです。

古くは五街道である東海道・中山道が通過し、今日では国道1号・8号の分岐や名神高速道路栗東インターチェンジの開設などにより、交通の要衝として栄え、製造業・商業・流通業など多数の企業



～金勝寺のライトアップ～

が立地するとともに、日本中央競馬会栗東トレーニングセンターがあり競走馬のまちとして全国的に知られています。まちの南部にそびえ緑豊かな自然を抱える金勝山（阿星山・竜王山・鶏冠山）などをはじめとする湖南アルプスには、平安時代の仏教文化の一翼を担っていた金勝寺や平安時代に作られたといわれる国指定史跡「狛坂磨崖仏」などがあり、これらの史跡をたどるハイキングコースが整備されています。ハイキングコースには、耳岩や天狗岩など自然にできた珍しい形の岩があり、そこから望む琵琶湖の眺望は壮大で、春と秋の行楽の季節には県市内外を問わず多くの方々がハイキングに訪れます。また、この金勝山には、第26回全国植樹祭会場となった「金勝山県民の森」、道の駅「こんぜの里りっとう」、宿泊施設を伴う「バンガロー村」や森林体験交流センター「森遊館」があり、平成20年5月には小学生の森林環境学習や団体などの研修会場として利用できる自然体験学習センター「森の未来館」がオープンするなど、自然の恵みを身近に体験できる施設がそろっています。



～狛坂磨崖仏ハイク～



～ほっこりまつり～



～森の未来館～

一方、市内では昔の街道文化に触れる手作りのまつり「東海道ほっこりまつり」が開催されるなど、地域住民が「東海道」を貴重な財産として見つめなおし、街道と景観を活かしたまちづくりに取り組んでいます。

栗東市役所 総務部政策秘書課
電話：077-551-0108 Fax：077-554-1123
電子メール：seisaku@city.ritto.lg.jp